

# 子どもたちの未来のために

町の歩みは、先人の足跡です。

半世紀に及ぶ町の歴史は、町民と行政が手を携えながら一つずつ築き上げてきたものです。いつの時代も、それぞれの立場で課題に立ち向かい、克服しようと努力してきました。

これからも町民と行政がお互いに協力し、役割を担う「協働のまちづくり」を進め、次代を担う子どもたちが未来に向かって大きく羽ばたけるまちづくりをしていきます。

「幸せでありたい」と願う心は、いつの時代でもだれもが変わらぬ思いではないでしょうか。町民一人ひとりが「この町に住んで良かった」と実感できる町の実現に向けて、新たな一歩を共に踏み出しましょう。

## 町の将来像

地域の資源を宝に変えて  
幸せを実感できる高原文化の町

